

クールアース・デー記念「セタライトダウン」: 出演者紹介

(出演順・敬称略)

福原美穂 (ふくはら みほ)



北海道出身。20歳。両親が音楽好きなこともあり、常にさまざまな音楽に囲まれ育つ。

15歳の時地元テレビに出演したことがきっかけで06年5月、『The Roots』、10月にEP『Step☆Out』を道内のみでリリース。

HMV札幌チャートでTOP10(最高3位)、FM NORTH WAVEでもOAチャートTOP10に入るなど道内でもの凄い勢いで話題となり、2タイトル10,000枚(全国規模換算40万枚)を越すヒットとなっている。

08年2月に日本人としてはじめて、米・L Aの黒人教会にて「奇跡の子」と称されるパフォーマンスを披露、黒人教会220年の歴史を変えたと、賞賛を受ける。その後、北海道Zepp Sapporoにて2,000人を集める初ワンマンライブを行い、4月16日に「CHANGE」でメジャーデビュー。

有線のリクエストチャート最高位4位、SSTV、MTV、M-ON TV衛星3局波にてヘビーローテーションアーティストとして選ばれ、女性アーティストとして全国ラジオ局パワープレイ史上最多獲得し話題となる。

一青窈 (ひとと よう)



1976年9月20日東京生まれ。台湾人の父と日本人の母の間に生まれる。慶應義塾大学環境情報学部(SFC)卒。

大学時代にはアカペラサークルでストリートライブも行う。

2002年、シングル「もらい泣き」でデビュー。

以降、全ての作品の作詞を手がける。

2004年、台湾の巨匠、侯孝賢(ホウ・シャオシェン)監督による、映画「珈琲時光」に初主演、活躍の場を広げる。

同年に発表したシングル「ハナミズキ」は、もともとは9・11の同時多発テロをきっかけに作られた作品。

2007年には、初のベストアルバム「BESTY0」をリリースしロングヒットとなっている。

今年3月に最新アルバム「Key」を、5月に初の単行本「明日の言付(ことづ)け」を発売。9月16日には初の武道館公演が決定。

詳しくは<http://www.hitotoyo.ne.jp/>